

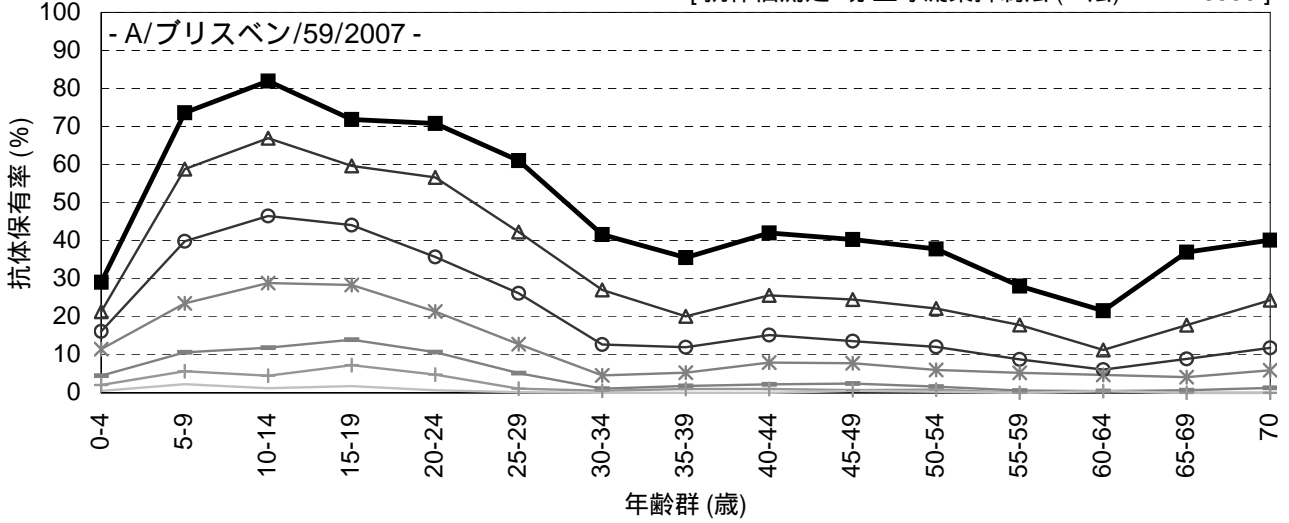
年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2009/10シーズン前¹

～ 2009年度感染症流行予測調査より ～

¹ 主に2009年7～9月に採取された血清の測定結果

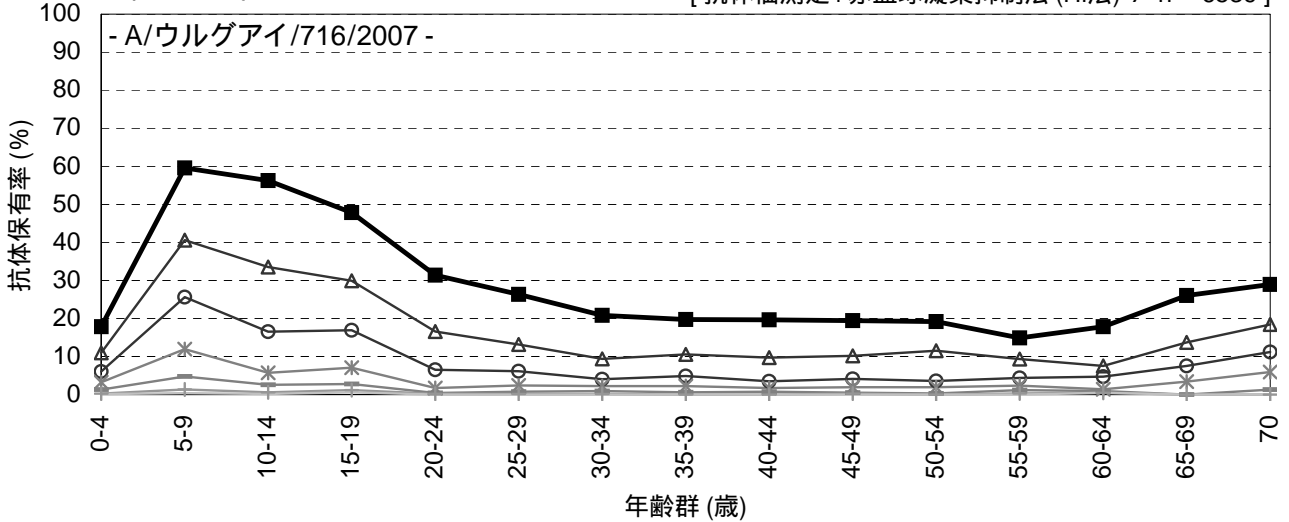
A(H1N1)亜型

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6539]



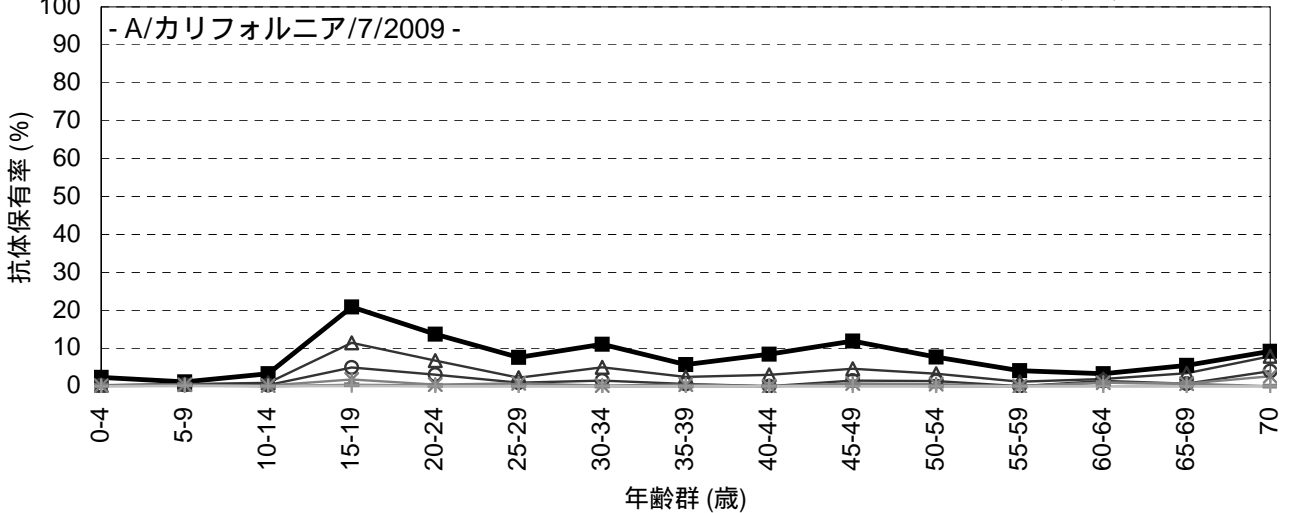
A(H3N2)亜型

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6539]



A(H1N1)pdm09亜型

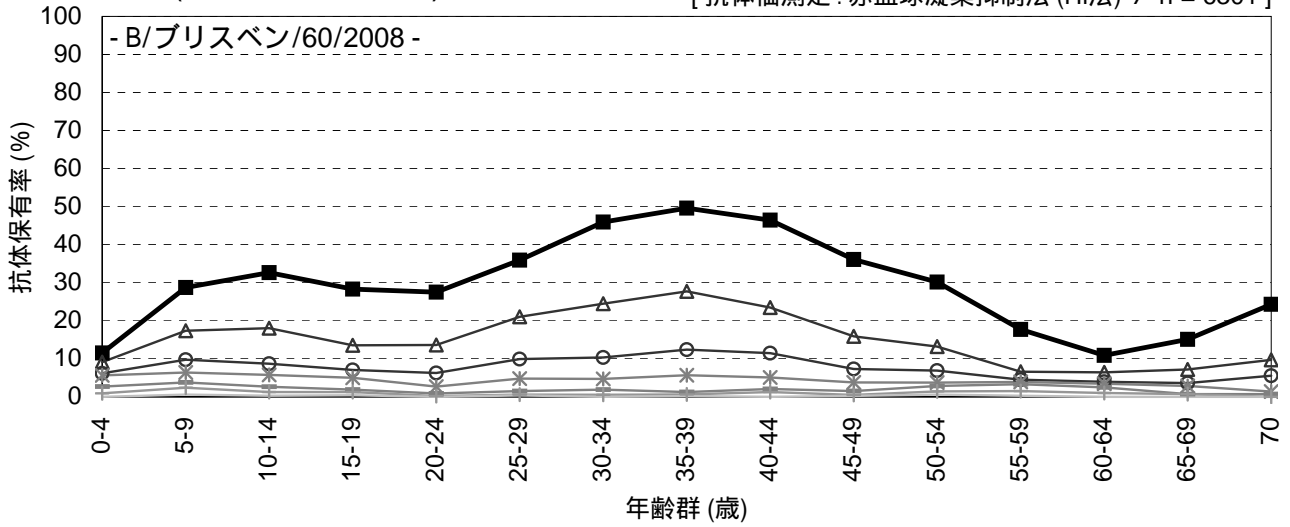
[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6539]



抗体価 ■ 1:40 ▲ 1:80 ○ 1:160 * 1:320 ■ 1:640 + 1:1280 × 1:2560

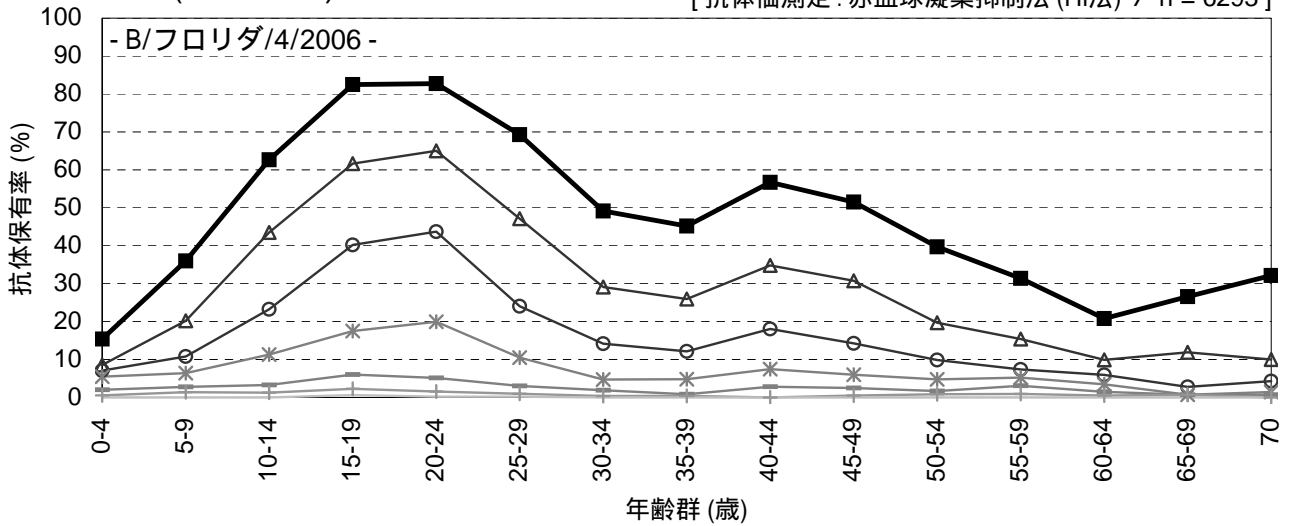
B型 (ビクトリア系統)

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6301]



B型 (山形系統)

[抗体価測定: 赤血球凝集抑制法 (HI法) / n = 6293]



抗体価 ■ 1:40 ▲ 1:80 ○ 1:160 * 1:320 + 1:640 × 1:1280 — 1:2560

流行予測2009

【2009年度インフルエンザ感受性調査実施都道府県】

北海道, 山形県, 福島県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 富山県, 福井県, 山梨県, 長野県, 静岡県, 愛知県, 三重県, 京都府, 山口県, 愛媛県, 高知県, 佐賀県, 宮崎県